

会長に安藤和夫氏

関東・東海・近畿三地区修旅連

関東・東海・近畿三地区公立中学校修学旅行連合委員会(黒澤文雄会長・前芦屋市立潮見中学校長)の平成5年度総会は、七月十三日・十四日の両日、鳥羽市内の鳥羽グランドホテルで開催され、事業計画の決定、本年度役員の選出等を行った。

総会は、清水章夫副会長(前浦和市立常盤中学校長)の開会の辞で始まり、黒澤会長、山本種一顧問(全修協理事長)のあいさつの後、協議事項の概要を説明した。前田寛参与(全修協理事・総局長)が当委員会の沿革について、別掲の新役員が全員一致で決定した。

近江商人の心を学ぶ 「行商」を修学旅行先で

—滋賀県立八幡商高—



滋賀県立八幡商業高等学校

校は、修学旅行で近江八幡市と夫婦都市である静岡県富士宮市を訪れ、同校が明治から昭和初期まで実施していた行商実習を行い、その後箱根、東京ディズニー・ランド等を見学、帰校した。以下は行商の具体的な内容と生徒の感想、現地からの便り、教諭の報告である。

◇
平成5年度修学旅行
販売実習(行商体験)
の具体的な内容
(1)販売形態(組織)
一グループ(生徒二、三人
とし、仕入、販売、会計
処理等を行う)
(2)仕入
ア、仕入商品の選定

ウ、販売予測、売上目標高
の設定

カ、仕入原価
各グループごとに三万円

(3)販売
ア、販売方法・運送方法
は生徒が選定

オ、仕入条件
江八幡市や近郊都市の特
産物・民芸品等

イ、仕入先の決定
生徒による仕入先の選定
と交渉

ウ、仕入数量の決定
予算・仕入商品の選定と
かかわり、生徒が決定

エ、販売実習(行商体験)の
工、仕入時期
二、三週間前程度

オ、仕入方法
代金決済方法・運送方法

ア、販売予測、売上目標高
の設定

イ、販売割当(地域割)
旅行委員会で、重複を避
け、グループごとの地域割當
ウ、販売価格

グルーピングに仕入原価
東京・本郷に三連泊して大
学、企業等を訪問、二日間

東京電機大、法政大、東京
立西洋美術館、国

事前話し合い(6月25日)

ア、仕入商品の選定

(2)仕入
ア、仕入商品の選定

江八幡市や近郊都市の特
産物・民芸品等
校は毎年「進路校外研修」
の修学旅行を夏休みに行つ
ているが、今年も七月二十
七日から三十日まで、二年
生が関東班と関西班に分か
れ、旅行を実施した。
進路に関する情報を自ら
入手し、進路選択に役立て
るために、関東班は

木・豊郷)高橋篤(群馬・
岩島)張哲子(千葉・田中)

林)白井美恵子(岐阜・梅

知・美和)野村定男(三重)

県修学旅行会

近畿)吉口勝郎(滋賀・

鳥居本)山口光則(京都・

大山崎)木下脩三(大阪・

協、日修協のほか、JR西

日本団体セールスセンタ

セミナー(九月十四日、東

京都)への協賛

④第十回全国修学旅行研

究大会(十一月二十六日、

名古屋市)への協力

⑤中学校修学旅行動向調

査実施(三地区加盟校10%

抽出調査)

⑥平成5年度修学旅行実

施状況調査実施(三地区加

盟校悉皆調査)

⑦平成6年度修学旅行費

等の国庫補助金について、

文部省・大蔵省への陳情

などを決定、山本陽造副会

長(和歌山市立紀之川中学

校長)の閉会の辞をもって

終了した。

二日目は、建設中の「ま

つり橋・三重'94」の会場な

どを視察して解散した。

平成6年度の輸送につい

ては、申込時の平成4年十

月ダイヤと比べ、平成5

年五月のJR六社連合体輸

送調整会議でほんどのコ

ースで十分程度変更があ

り、特に次の三コースはか

なりの変更があった。

本年度役員は次のとおり

(各中学校長 敬称略)

委員長=中村実男(兵庫・

甲子園) 本田克己(奈良・

狭山) 中村実男(兵庫・浜

、関西汽船が出席、平成

年度総会を開催した。

各府県の新旧委員、全修

会の事業報告、本委員会の

会務報告が行われた。役員

の改選は、各地区並びに全

修協から推薦された平成5

年度役員候補者の名簿によ

り、別掲の新役員が全員一

致で決定した。

黒澤前会長、安藤和夫新

会長(豊田市立豊南中学校

長)のあいさつの後、議長を

安藤会長に交代して平成5

年度事業計画を審議した。

①各地区修学旅行輸送計

画の無事故完遂と、樂しく

思い出深い修学旅行の実施

となつて議事に入り、平成

4年度各地区修学旅行委員会の

事業報告、本委員会の概要を説明した。

次いで、黒澤会長が議長を

前田寛参与(全修協理事・

総局長)が当委員会の沿革

の概要を説明した。

黒澤前会長、安藤和夫新

会長(豊田市立豊南中学校

長)のあいさつの後、議長を

安藤会長に交代して平成5

年度事業計画を審議した。

②安全・合理的な平成7

年度修学旅行輸送計画完成

③第八回全修協修学旅行

セミナー(九月十四日、東

京都)への協賛

④第十回全国修学旅行研

究大会(十一月二十六日、

名古屋市)への協力

⑤中学校修学旅行動向調

査実施(三地区加盟校10%

抽出調査)

⑥平成5年度修学旅行実

施状況調査実施(三地区加

盟校悉皆調査)

⑦平成6年度修学旅行費

等の国庫補助金について、

文部省・大蔵省への陳情

などを決定、山本陽造副会

長(和歌山市立紀之川中学

校長)の閉会の辞をもって

終了した。

二日目は、建設中の「ま

つり橋・三重'94」の会場な

どを視察して解散した。

平成6年度の輸送につい

ては、申込時の平成4年十

月ダイヤと比べ、平成5

年五月のJR六社連合体輸

送調整会議でほんどのコ

ースで十分程度変更があ

り、特に次の三コースはか

なりの変更があった。

本年度役員は次のとおり

(各中学校長 敬称略)

委員長=中村実男(兵庫・

甲子園) 本田克己(奈良・

狭山) 中村実男(兵庫・浜

、関西汽船が出席、平成

年度総会を開催した。

各府県の新旧委員、全修

会の事業報告、本委員会の

会務報告が行われた。役員

の改選は、各地区並びに全

修協から推薦された平成5

年度役員候補者の名簿によ

り、別掲の新役員が全員一

致で決定した。

黒澤前会長、安藤和夫新

会長(豊田市立豊南中学校

長)のあいさつの後、議長を

安藤会長に交代して平成5

年度事業計画を審議した。

①各地区修学旅行委員会の

事業報告、本委員会の概要を説明した。

次いで、黒澤会長が議長を

前田寛参与(全修協理事・